

CASIO®**5382/5465/5508*JA****取扱説明書****保証書付****5382/5465/5508**

このたびは、本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書はお読みになった後も、大切に保管してください。

この時計の特長

この時計は、次の機能を備えています。

◆ワールドタイムがわかります

世界 48 都市の時刻を表示できます。

→ P.19

◆ストップウォッチとして使えます

経過時間を計測できます。

→ P.21

◆タイマーとして使えます

設定時間をカウントダウン計測します。残り時間が 0 になると、タイムアップ音でお知らせします。

→ P.22


◆アラームを設定できます


設定した時刻になると、アラーム音でお知らせします。


→ P.24

安全上のご注意

絵表示について 本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。

 **危険** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。

 **警告** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う危険が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例



△記号は「気をつけるべきこと」(注意)を意味しています(左の例は感電注意)。



⊘記号は「してはいけないこと」(禁止)を意味しています(左の例は分解禁止)。



●記号は「しなければならないこと」(強制)を意味しています(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)。

警告

スキューバダイビングには使用しないでください

本機をスキューバダイビングに使用しないでください。

- 本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



電池の取り扱いについて

本機で使用しているボタン電池を取り外した場合は、誤ってボタン電池を飲むことがないようにしてください。特に小さなお子様にご注意ください。

電池は小さなお子様の手の届かない所へ置いてください。万一、お子様が飲み込んだ場合は、ただちに医師と相談してください。

 **注意****お手入れについて**

ケース・バンドは汚れからさびが発生し、衣服の袖口を汚すことがあります。ケース・バンドは常に清潔にしてご使用ください。特に、海水に浸した後放置しておくとしび易くなります。

かぶれについて

時計の本体およびバンドは、直接肌に接触していますので、使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

- ① 金属・皮革に対するアレルギー
 - ② 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗等
 - ③ 体調不良等
- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは余裕をもたせてご使用ください。
 - 「抗菌防臭バンド」は汗などによる細菌の繁殖を抑え、においの発生を防ぐもので、皮膚のかぶれを防ぐものではありません。
 - 万一、異常が生じた場合は、ご使用を中止し、医師にご相談ください。

注意

分解しないでください

本機を分解しないでください。けがをしたり、本機が故障する原因となることがあります。



ご使用にあたって

時計表示の確認は、思わぬ転倒やけがの予防のため、十分に安全が確認された場所で行ってください。特に、道路でのマラソンやジョギング、自転車やバイク・自動車等の運転中は事故の原因になることがありますので、十分にご注意ください。また、第三者への接触による事故防止にも十分にご注意ください。

時計が止まった場合は、速やかに電池を交換してください。

時計着脱の際に、バンドの中留で爪を傷つける恐れがありますのでご注意ください。特に、長く伸ばした爪では、中留の操作はおやめください。

思わぬけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、就寝時は時計をはずすなど十分にご注意ください。

**ご使用にあたって**

幼児を抱いたり、接したりする場合は、幼児のけがやアレルギーによるかぶれを防ぐため、時計をはずすなど十分にご注意ください。

時計本体（裏ぶたを含む）やバンドに製品保護シールが付いている場合は、ご使用になる前に必ずはがしてください。シールをはがさずにご使用になると、「時計本体やバンド」と「シール」との隙間に汚れが付着し、さびやかぶれの原因となることがあります。

目次

この時計の特長	表紙裏面
---------------	------

安全上のご注意	1
---------------	---

本書について	8
--------------	---

本文中の記号について	8
------------------	---

操作部と表示について	8
------------------	---

液晶表示について	9
----------------	---

ご使用になる前に	10
----------------	----

時刻と日付の設定	10
----------------	----

モードの種類と切り替え	11
-------------------	----

モードの切り替え	11
----------------	----

各モードでできること	12
------------------	----

共通機能	13
------------	----

時刻を合わせる	15
---------------	----

ホーム都市の設定	15
----------------	----

12/24 時間制、時刻、日付の設定	16
--------------------------	----

ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える	18
-----------------------------	----

ワールドタイム	19
---------------	----

ワールドタイム都市を選択する	19
----------------------	----

サマータイム (DST) の設定	20
------------------------	----

ストップウォッチ	21
----------------	----

計測する	21
------------	----

タイマー	22
------------	----

計測時間を設定する	22
-----------------	----

計測する	23
------------	----

タイムアップ音を止める	23
-------------------	----

アラーム・時報	24
---------------	----

アラーム時刻を設定する	24
-------------------	----

アラーム・時報の ON/OFF	25
-----------------------	----

アラーム音を止める	25
-----------------	----

アラーム音を確認する (モニターアラーム)	25
-----------------------------	----

ライト	26
-----------	----





ボタンを押して点灯させる	26
--------------------	----

点灯時間を切り替える	26
------------------	----

針のずれ補正	27	タイムゾーンと UTC（協定世界時）との時差	40
針のずれを補正する	27	都市コード一覧表	41
ボタン操作音の ON/OFF	28		
故障かな？と思ったときは	29		
時刻設定	29		
ワールドタイムモード	29		
主な機能表示	30		
製品仕様	31		
ご使用上の注意	34		
お手入れについて	38		
電池交換について	39		
金属バンドの駒詰めについて	39		

本書について

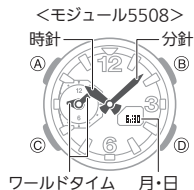
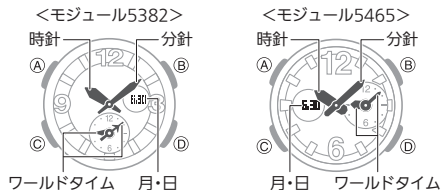
本文中の記号について

-  **注意**：誤った使用方法によるけがや故障を防ぐための情報を記載しています。
-  **重要**：正しく使用するために必要な情報を記載しています。
-  **参考**：各機能や操作の説明に関する補足情報を記載しています。
-  **：**詳細の説明や関連する項目などの参照ページを案内しています。

操作部と表示について

この時計の操作は、**①**～**④** ボタンを使用します。

- 機種により形状は異なりますが、操作は同じです（モジュール番号は時計本体裏側に刻印されています）。特に記載のない場合、この説明書のイラストにはモジュール5382を使用しています。



参考

- この取扱説明書では各ボタンの操作を説明するために、図に記載した文字を使用しています。
- この取扱説明書に記載しているイラストは、視認性を考慮して実際のものとは異なる描写をしているものがあります。ご了承ください。

液晶表示について

製品により液晶表示のタイプが異なります。

- 1つの製品でタイプを切り替えることはできません。

白地に黒



黒地に白




本書は「白地に黒」のタイプのイラストで説明します。

ご使用になる前に

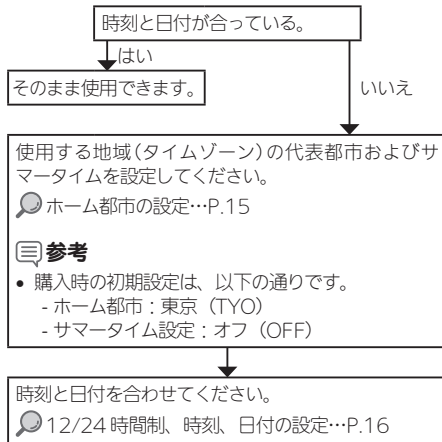
この時計をお使いになるには、「時刻・日付」の設定が必要です。

時刻と日付の表示を合わせたら、「モードの種類と切り替え」と操作したい機能の説明をお読みください。

 モードの種類と切り替え…P.11

時刻と日付の設定

時刻と日付の表示を確認して、チャートに従ってください。

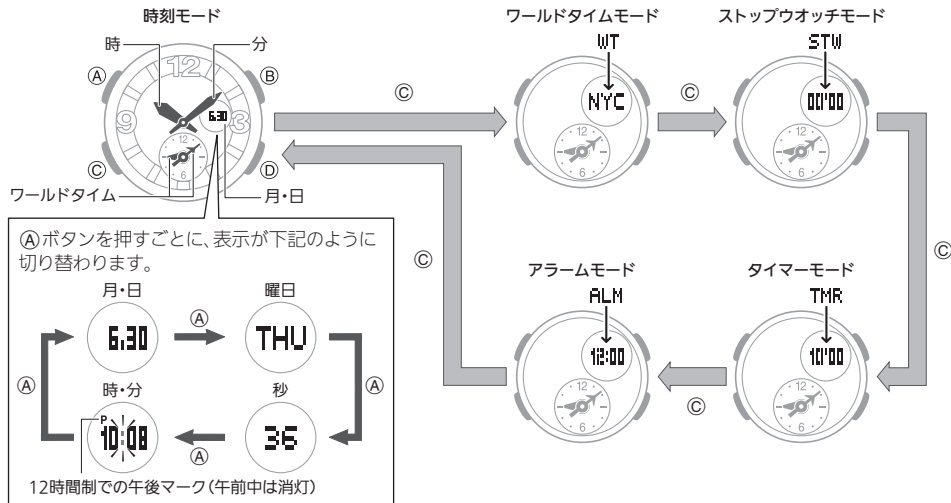


モードの種類と切り替え

この時計には、機能に応じたいくつかのモードがあります。モード切り替え方法と各モードの機能は以下の通りです。また、各モードに共通している機能や操作は、13 ページを参照してください。

モードの切り替え

◎ ボタンを押すごとに、以下のモードに切り替わります。



参考

- どのモードで操作していても、**Ⓞ** ボタンを約 2 秒間押し続けると時刻モードに戻ります。ボタン操作音が ON に設定されているときは、このときピピッと 2 回高い音が鳴ります。
- ボタン操作音が ON に設定されているときは、**Ⓞ** ボタンを押すごとに音が鳴ります。時刻モードに戻るときは、高い音が鳴ります。

 ボタン操作音の ON/OFF…P.28

各モードでできること

モード	機能	参照ページ
すべてのモード	<ul style="list-style-type: none"> • ホーム都市の時刻表示 • ワールドタイムの表示 	P.11
時刻	<ul style="list-style-type: none"> • 時刻、日付、サマータイムの設定 • ホーム都市とワールドタイム都市の入れ替え 	P.15 P.18
ワールドタイム	<ul style="list-style-type: none"> • ワールドタイム都市 (48 都市 / 31 タイムゾーン)、サマータイムの設定 	P.19
ストップウォッチ	<ul style="list-style-type: none"> • 経過時間の計測 	P.21
タイマー	<ul style="list-style-type: none"> • タイマーの設定、計測 	P.22
アラーム	<ul style="list-style-type: none"> • アラーム時刻の設定 • 時報の ON/OFF 設定 	P.24

共通機能

以下の機能と操作は各モードに共通しています。

◆自動表示切り替え

- 以下の状態で何も操作せず時間が経過すると、時刻モードに自動的に戻ります。

状態	経過時間
アラームモード、時刻などの設定中 (デジタル表示が点滅)	2～3分

◆早送り

- 各モードで設定をするとき、**Ⓐ** および **Ⓑ** ボタンを押して設定内容を変更します。
- Ⓐ** または **Ⓑ** ボタンを押し続けると、設定値を早送りできます。

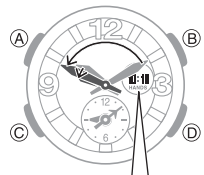
◆針を退避させて、他の表示を見やすくする

時針と分針を一時的に移動させて、画面など他の表示を見やすくすることができます。

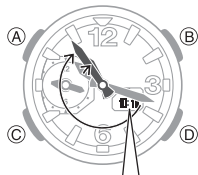
① **Ⓑ** ボタンを押しながら、**Ⓐ** ボタンを押します。

- 時針と分針が、他の表示に重ならない場所に移動します。

<モジュール5382/5465>




<モジュール5508>



② もう一度 **B** ボタンを押しながら **C** ボタンを押すと、針が通常的位置（時刻表示）に戻ります。

参考


- どのモードでも有効です。ただし各モード中の設定モードでは、この機能を使わなくても針が自動で退避します。
- 針の退避中も、退避させていないときと同じようにボタンの操作ができます。
- モードを変えると、針の退避は解除されます。
 モードの切り替え…P.11
- 何も操作せず約1時間経つと、針の退避は解除されます。

時刻を合わせる

現在の時刻と日付を設定します。

ホーム都市の設定

ホーム都市は、都市コード一覧表の48都市(31タイムゾーン)の中から、この時計を使用する場所と同じタイムゾーンの都市を設定します。また、使用する国や地域に応じてサマータイム(DST)を設定します。ホーム都市を正しく設定しないと、「ワールドタイム都市」の時刻を正しく表示しない原因になります。

 都市コード一覧表…P.41

✓重要

- 日本で使用する場合は、ホーム都市を東京(TYO)に設定します。

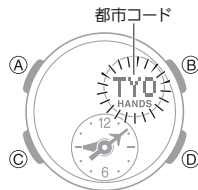
🗨️参考

- サマータイムとは、DST(Daylight Saving Time)とも言い、通常の時刻(スタンダードタイム)から1時間進める夏時間制度のことです。サマータイムの実施期間や実施地域は、国によって異なります。また、サマータイム制度を採用していない国や地域もあります。

◆ホーム都市、サマータイムを設定する

- 1 時刻モードで **(A)** ボタンを押し続け、[ADJ] と表示されたらボタンから手を離します。

- 都市コードを設定できる状態になります。
- 時分針は退避します(13ページ)。

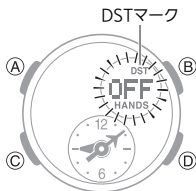


- 2 **(D)** または **(B)** ボタンを押して、都市コードを選択します。

- 設定したい都市コードを表示するまで、**(D)** または **(B)** ボタンを押します。
- **(D)** または **(B)** ボタンを押し続けると早送りできます。

- 3 **(C)** ボタンを押して、サマータイム(DST)設定画面に切り替えます。

- ④ ⑩ ボタンを押して、サマータイム (DST) の設定を選択します。



- ⑩ ボタンを押すごとに以下の設定が切り替わります。

DST OFF	通常の時刻を表示します。
DST ON	サマータイムを表示します。

- ⑤ ① ボタンを押して設定を終了します。

サマータイムを設定すると時刻モード画面に、[DST] を表示します。

参考

- ホーム都市を「UTC」に設定しているときは、サマータイムの設定ができません。

12/24 時間制、時刻、日付の設定

デジタルの時刻を修正すると、それに応じて針の時刻も修正されます。

重要

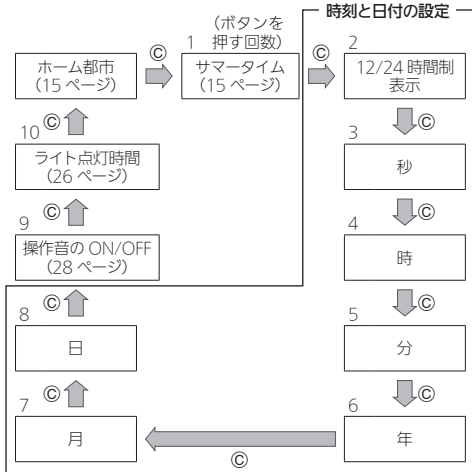
- 時刻と日付を合わせる前に、ホーム都市を設定してください。
- ホーム都市の設定…P.15
- デジタルの時刻表示と針が示す時刻が合っていないときは、針のずれ補正を行う必要があります。
- 針のずれ補正…P.27

◆時刻と日付の合わせかた

- 時刻モードで ① ボタンを押し続け、[ADJ] と表示されたらボタンから手を離します。
 - 都市コードを設定できる状態になります。
 - 時分針は退避します (13 ページ)。

2 ③ ボタンを押して、設定する項目を選択します。

③ ボタンを押すごとに以下の順序で設定項目が切り替わります。



3 ④ または ⑤ ボタンを押して、以下の設定を変更します。

画面	変更項目	操作
12H	12 時制 (12H) と 24 時制 (24H) の切り替え	④ ボタンを押す
36	秒を「00」にリセット - 30 ~ 59 秒のときは 1 分 繰り上がります	④ ボタンを押す
P 10:00	「時」「分」の変更	④ または ⑤ ボタンを押す
2016	「年」の変更	④ または ⑤ ボタンを押す
6:30	「月」「日」の変更	④ または ⑤ ボタンを押す

4 ⑥ ボタンを押して、設定を終了します。

参考

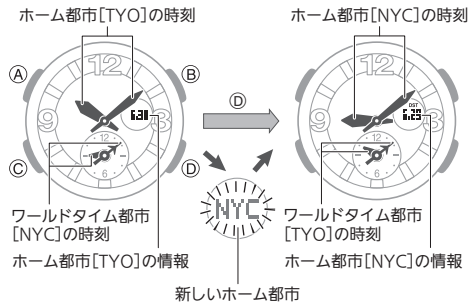
- 日付の設定は、月ごとの日数の違いや、うるう年にも対応しています (フルオートカレンダー)。

ホーム都市とワールドタイム都市を入れ替える

- 時刻モードで、**ⓓ** ボタンを3秒以上押し続けます。

ホーム都市とワールドタイム都市が入れ替わり、ホームタイムとワールドタイム（小針）が入れ替わります。

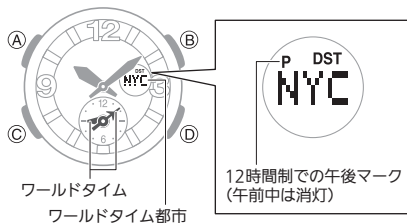
例：ホーム都市 [TYO]、ワールドタイム都市 [NYC]
を入れ替えた場合



🔍 ワールドタイム…P.19

ワールドタイム

世界 48 都市（31 タイムゾーン）の時刻を知ることができます。ワールドタイムモードで選択した都市を「ワールドタイム都市」といいます。



ワールドタイム都市を選択する

① 時刻モードで **C** ボタンを 1 回押し、ワールドタイムモードに切り替えます。

🔍 モードの切り替え…P.11

- 「WT」を表示した後、都市コードと都市名を右から左に流れて表示（スクロール表示）し、その後、都市コードの表示になります。
- **A** ボタンを押すと、都市コードと都市名が 1 回スクロール表示します。

② **D** ボタンを押します。

- **D** ボタンを押すごとに次の都市コードになります。

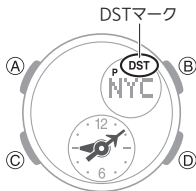
🔍 都市コード一覧表…P.41

- **D** ボタンを押し続けると早送りできます。
- **B** と **D** ボタンを同時に押すと、都市コードが UTC になります。

サマータイム (DST) の設定

● ワールドタイムモードで、**A** ボタンを 2 秒以上押し続けます。

- サマータイムの設定が切り替わります。
- [DST] を表示しているときはサマータイムとなり、通常の時刻より 1 時間進みます。

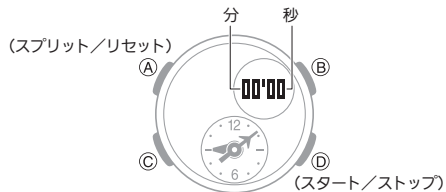


参考

- ワールドタイム都市に UTC を設定した場合、サマータイム設定はできません。
- サマータイム設定は、選択している都市にのみ適用します。他の都市には影響しません。

ストップウォッチ

1秒単位で59分59秒まで計測できます。計測範囲を超えた場合は、0に戻って計測を続けます。



計測する

① 時刻モードで **C** ボタンを2回押し、ストップウォッチモードに切り替えます。

モードの切り替え…P.11

- [STW] を表示してから約1秒後に、ストップウォッチ表示になります。

② ボタン操作は、以下の通りです。

- 経過時間計測

D → **D** → **D** → **D** → **A**
スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

- スプリットタイム (途中経過時間) 計測

D → **A** → **A** → **D** → **A**
スタート スプリット スプリット解除 ストップ リセット

- 1・2着同時計測

D → **A** → **D** → **A** → **A**
スタート スプリット ストップ スプリット解除 リセット
1着ゴール 2着ゴール (2着のタイム表示)
(1着のタイム表示)

参考


- 計測中に他のモードに切り替えても、内部で計測を継続します。ただしストップウォッチモードに戻ったときは、スプリットタイム表示は解除されています。

タイマー

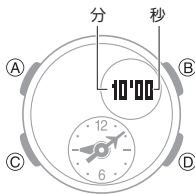
タイマーは、1分単位で60分まで設定することができます。タイムアップになると10秒間のタイムアップ音が鳴りません。

計測時間を設定する

① 時刻モードで **Ⓒ** ボタンを3回押し、タイマーモードに切り替えます。

 モードの切り替え…P.11

- [TMR] を表示してから約1秒後に、タイマー表示になります。



② **Ⓐ** ボタンをタイマーの「分」表示が点滅するまで（約2秒間）押し続けます。

- 計測時間を設定できる状態になります。
- 時分針は退避します（13ページ）。
- タイマー計測中の場合は、**Ⓓ** ボタンを押して計測を停止してから **Ⓐ** ボタンを押して計測時間をリセットします。
- タイマー計測が一時停止している場合は、**Ⓐ** ボタンを押して計測時間をリセットします。

③ **Ⓓ** または **Ⓑ** ボタンを押して、「分」を設定します。

- **Ⓓ** または **Ⓑ** ボタンを押し続けると早送りできます。

④ **Ⓐ** ボタンを押して設定を終了します。

計測する

- タイマー計測のボタン操作は、以下の通りです。

① → ② → ③ → ④ → ⑤
スタート ストップ (再スタート) (ストップ) リセット

参考

- 他のモードに切り替えていても、タイムアップ音が鳴ります。

タイムアップ音を止める

- いずれかのボタンを押すとタイムアップ音が止まります。

アラーム・時報

設定した時刻になるとアラーム音が約 10 秒間鳴ります。
また、毎正時（00 分）に時報を鳴らすこともできます。



アラーム時刻を設定する

① 時刻モードで © ボタンを 4 回押し、アラームモードに切り替えます。

🔍 モードの切り替え…P.11

- 下記のように表示が変化します。
- [SIG] を表示したときは、© ボタンを 1 回押してください。



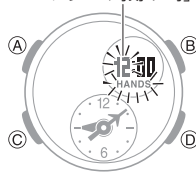
② Ⓐ ボタンをアラーム時刻の「時」表示が点滅するまで（約 2 秒間）押し続けます。

- アラーム時刻を設定できる状態になります。
- 時分針は退避します（13 ページ）。

③ © ボタンを押すごとに、「時」または「分」の選択が切り替わります。

選択している方が点滅表示します。

アラーム時刻の「時」



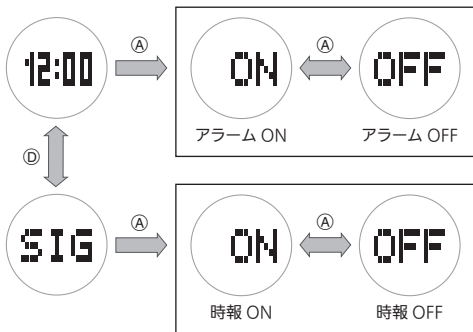
④ Ⓓ または Ⓑ ボタンを押して、「時」または「分」を設定します。

- Ⓓ または Ⓑ ボタンを押し続けると早送りできます。

⑤ Ⓐ ボタンを押して、設定を終了します。

アラーム・時報の ON/OFF

- ① アラームモードで **Ⓓ** ボタンを押して、アラームまたは時報のいずれかを選びます。
 - **Ⓓ** ボタンを押すごとに、アラーム時刻と [SIG]（時報）が交互に切り替わります。
- ② **Ⓐ** ボタンを押して、アラームまたは時報の ON/OFF を切り替えます。



アラーム音を止める

- いずれかのボタンを押すとアラーム音が止まります。

アラーム音を確認する（モニターアラーム）

- アラームモードで **Ⓓ** ボタンを押し続けると、押している間、アラーム音が鳴ります。

ライト

暗いところで時計の表示を見るときに、ライトを点灯させて画面を明るくすることができます。

ボタンを押して点灯させる

- 「セット中 (表示点滅)」以外のどのモードのときでも、**②** ボタンを押すと、ライトが点灯します。

参考

- ライト点灯中にアラーム音が鳴ると、消灯します。

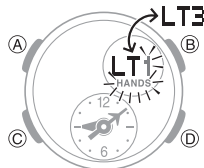
点灯時間を切り替える

- ① 時刻モードで **①** ボタンを押し続け、[ADJ] と表示されたらボタンから手を離します。
 - 都市コードを設定できる状態になります。
 - 時分針は退避します (13 ページ)。

- ② **③** ボタンを 10 回押して、ライト点灯時間選択画面に切り替えます。

🔍 参照…P.17

[LT1] または [LT3] を表示します。



- ③ **④** ボタンを押して、[LT1] (1.5 秒間点灯) または [LT3] (3 秒間点灯) を選択します。
- ④ **①** ボタンを押して設定を終了します。

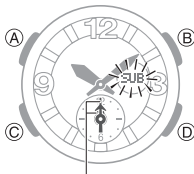
針のずれ補正

強い磁気や衝撃を受けると、針の時刻がずれることがあります。そのようなときは、針のずれを補正します。

針のずれを補正する

① 時刻モードで **(A)** ボタンを約 5 秒間押し続け、[H.SET] が表示されたらボタンから手を離します。

- 小針を補正できる状態になります。
- **(A)** ボタンを押している途中に [ADJ] と表示されますが、そのまま押し続けてください。



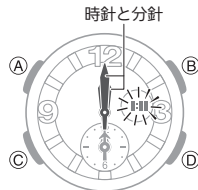
小針(ワールドタイム)

② 小針が 12 時位置を指していない場合は、**(D)** または **(B)** ボタンを押して 12 時位置に合わせます。

- **(D)** または **(B)** ボタンを押し続けると早送りできます。

③ **(C)** ボタンを押します。

- 時針と分針を補正できる状態になります。



④ 時針と分針が 12 時位置を指していない場合は、**(D)** または **(B)** ボタンを押して 12 時位置に合わせます。

⑤ **(A)** ボタンを押すと、時刻モードに戻ります。

✓重要

- 針のずれ補正が終了したら、時刻モードで、時針 / 分針の時刻とデジタル表示の時刻が合っているかご確認ください。もしずれている場合は、再度針のずれ補正を行ってください。


ボタン操作音の ON/OFF

ボタンを押したときに鳴る操作音の ON/OFF 設定ができます。

① 時刻モードで **Ⓐ** ボタンを押し続け、[ADJ] と表示されたらボタンから手を離します。

- 都市コードを設定できる状態になります。
- 時分針は退避します（13 ページ）。

② **Ⓒ** ボタンを 9 回押して、操作音の ON/OFF 設定画面に切り替えます。

 参照…P.17

[KEY ♪] または [MUTE] を表示します。

③ **Ⓓ** ボタンを押して、[KEY ♪]（操作音 ON）または [MUTE]（操作音 OFF）を選択します。



④ **Ⓐ** ボタンを押して設定を終了します。

参考


- 操作音の設定が OFF の場合でも、アラーム音、時報、タイマー音は鳴ります。

故障かな?と思ったときは

時刻設定

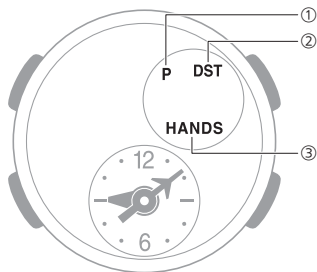
状況	原因と対処
現在時刻の表示が数時間ずれている	ホーム都市の設定が正しくありません。 ホーム都市の設定を確認してください。  ホーム都市、サマータイムを設定する…P.15
現在時刻の表示が1時間ずれている	サマータイムの設定が正しくありません。 サマータイムの設定を確認してください。  ホーム都市、サマータイムを設定する…P.15

ワールドタイムモード

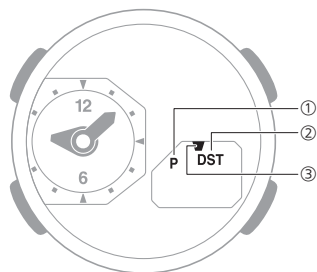
状況	原因と対処
設定したワールドタイム都市の時刻がずれている	サマータイム設定が正しくありません。  サマータイム (DST) の設定…P.20

主な機能表示

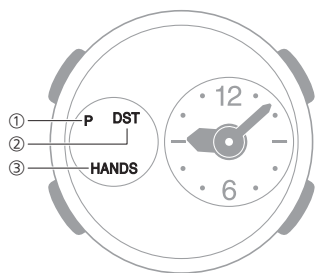
<モジュール5382>



<モジュール5508>



<モジュール5465>



番号	名称	参照ページ
①	午後マーク	11, 19
②	DST マーク	16, 20
③	針退避マーク	13

製品仕様

- 精度 : 平均月差±30秒
- 基本機能 : アナログ部
時・分 (20秒運針)
デジタル部
時・分・秒・月・日・曜日、
午前/午後(P)/24時間制表示、
フルオートカレンダー (2000～
2099年)
- ワールドタイム機能 : 世界48都市(31タイムゾーン)の時
刻を表示、サマータイム設定機能、
都市入れ替え機能
- ストップウォッチ機能 : 計測単位 1秒
計測範囲 59分59秒
計測機能 通常計測、積算計測、ス
プリット計測、1・2着同
時計測
- タイマー機能 : 計測単位 1秒
計測範囲 60分
セット単位 1分
セット範囲 1～60分(タイマー時間)

- アラーム機能 : 時刻アラーム
アラーム数 1本
セット単位 時・分
アラーム報音時間 10秒間
時報 毎正時に電子音で報知
- その他 : LEDライト、ライト点灯時間切り替
え、操作音 ON/OFF 設定、針退避
機能
- 使用電池 : SR726W 2個(電池別途販売)
電池寿命 : 約2年
(● ライト1回 (1.5秒) /日)
(● アラーム1回 (10秒) /日)

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

ご使用上の注意

■防水性

- 防水時計は時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されているもので、次のように分類されます。

表示	時計の表面または裏ぶたに表記	日常生活用防水	日常生活用強化防水		
		「BAR」表記無し	5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキューバダイビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水=スキューバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 時計の表面または裏ぶたに「WATER RESIST」または「WATER RESISTANT」と表示されていないものは防汗構造になっておりませんので、多量の汗を発する場合、もしくは湿気の多い場所でのご使用や直接水に触れるようなご使用はお避けください。
- 防水構造の機種でも、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因になります。
 - 「水中で」および「時計に水分がついた状態で」りゅうずやボタンを操作すること
 - 入浴のときに使用すること
 - 温水プールやサウナなどの高温多湿な環境で使用すること

- 時計を手につけたまま手洗い/洗顔/家事などをするとき、石鹸や洗剤を使うこと

- 海水に浸したときは真水で洗い、塩分や汚れを拭き取ってください。
- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。
- 電池交換の際、防水検査を行いますので、必ず「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください(特殊な工具を必要とします)。
- 防水時計の一部にデザイン上、皮革バンドを使用しているモデルがありますが、皮革バンド付の状態、水仕事・水泳など直接水のかかるご使用はお避けください。
- 時計が急冷された場合など、ガラスの内側が曇ることがありますが、すぐに曇りが無くなるようであれば特に問題はありません。夏季に高温の室外から室内に入りエアコンの吹き出し口付近で冷気にさらされたり、冬季に暖かい室内から出て屋外の冷気や雪に触れた場合など、外気と時計内部の温度差が大きくなることによって曇る時間が長くなることがあります。なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、ただちにご使用をやめて、修理を「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■バンド

- バンドをきつくしめると、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。バンドは指一本が入る程度の余裕をもたせてご使用ください。

- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。
- バンドに弾力性がなくなる、ひび割れ、変色、緩み、接合部のピンの飛び出しや抜け落ちなどの異常がある場合は、ご使用をやめてください。点検・修理（有償）や新しいバンドとの交換を、「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。

■温度

- 自動車のダッシュボードや暖房器具の近く等の高温になる場所に放置しないでください。また、寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。
- + 60℃以上の所に長時間放置すると液晶パネルに支障をきたすことがありますのでご注意ください。液晶表示は、0℃以下や+ 40℃以上では、表示が見えにくくなる場合があります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動（キャッチボール、テニスなど）には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。ただし、耐衝撃構造の時計の場合（G-SHOCK/BABY-G/G-ms）は腕につけたままでチェーンソーなどの強い振動や、激しいスポーツ（モトクロスなど）でのショックを受けても時計には影響ありません。

■磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。
- 静電気により、一時的に液晶の点灯していない部分ににじみ現象が発生することがあります。

■薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含有しているクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンド、皮革などに変色や破損を生ずることがありますのでご注意ください。

■保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。
- 塗装部品は、使用状況（過度の外力、連続したこすれ、衝撃等）により磨耗し色落ちしたりすることがあります。
- バンドにプリントがしてある場合は、プリント部分を強くこすると他の部分に色がつくことがあります。
- 蛍光商品は、長時間濡れたままにしておくとし色が落ちる恐れがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取って、乾かしてください。
- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起すことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■皮革バンドについて

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が皮革バンドに移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに柔らかい布などで軽く拭いて、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光（紫外線）に当てたり、汚れが付着したまま長時間放置すると色あせする場合があります。
ご注意：皮革バンドは、摩擦・汚れにより色を移したり、色落ちすることがあります。

■金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- ときどき、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。

■抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果을上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

■液晶表示について

- 液晶表示は、見る方向によって表示が見えにくくなる場合があります。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹸水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹸水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。
- 皮革バンドは、水や汗がついた場合には、柔らかい布などで軽く拭いてください。
- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押ししたりしてください。

■お手入れを怠ると

〈さび〉

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理（有償）を「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

〈劣化〉

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

〈かぶれ〉

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。特に、皮革バンドや樹脂バンドをお使いの方は、こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、そのバンドの着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理サービス窓口」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

■最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点で時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。
- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

金属バンドの駒詰めについて

金属バンド（フリータイプの中留構造バンド※を除く）の駒詰めには専用の工具が必要となります。

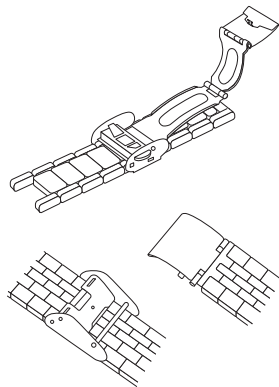
お取り扱いによる、部品の変形や破損、またはけが等を予防するためにも、お買い上げの販売店にご相談ください。

なお、「持込修理サービス受付窓口」においても保証期間内は無償、保証期間経過後は有償にて承っております。

詳しくは、「持込修理サービス受付窓口」または「修理に関するお問い合わせ窓口」へお問い合わせください。

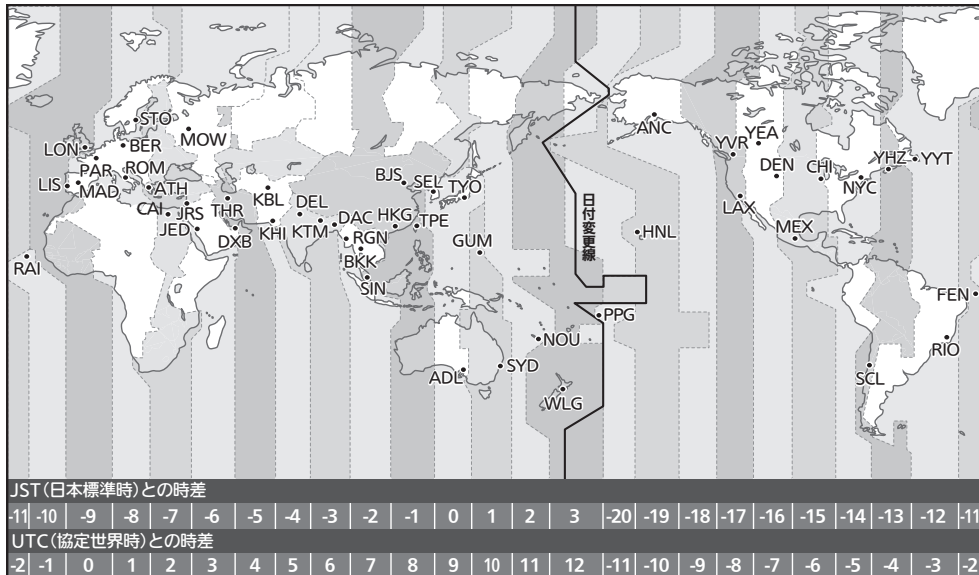
※中留をスライドさせて長さ調整するフリータイプのバンドでは、駒の取り外しはできません。

(例)



タイムゾーンと UTC（協定世界時）との時差

地図から目的地のタイムゾーンをご確認ください。



都市コード一覧表

コード		時差	都市名
UTC (協定世界時)		0	
LIS	LISBON	0	リスボン
LON	LONDON	0	ロンドン
MAD	MADRID	+ 1	マドリード
PAR	PARIS	+ 1	パリ
ROM	ROME	+ 1	ローマ
BER	BERLIN	+ 1	ベルリン
STO	STOCKHOLM	+ 1	ストックホルム
ATH	ATHENS	+ 2	アテネ
CAI	CAIRO	+ 2	カイロ
JRS	JERUSALEM	+ 2	エルサレム
MOW	MOSCOW	+ 3	モスクワ
JED	JEDDAH	+ 3	ジェッダ
THR	TEHRAN	+ 3.5	テヘラン
DXB	DUBAI	+ 4	ドバイ
KBL	KABUL	+ 4.5	カブール
KHI	KARACHI	+ 5	カラチ
DEL	DELHI	+ 5.5	デリー
KTM	KATMANDU	+ 5.75	カトマンズ

コード		時差	都市名
DAC	DHAKA	+ 6	ダッカ
RGN	YANGON	+ 6.5	ヤンゴン
BKK	BANGKOK	+ 7	バンコク
SIN	SINGAPORE	+ 8	シンガポール
HKG	HONG KONG	+ 8	香港
BJS	BEIJING	+ 8	北京
TPE	TAIPEI	+ 8	台北
SEL	SEOUL	+ 9	ソウル
TYO	TOKYO	+ 9	東京
ADL	ADELAIDE	+ 9.5	アデレード
GUM	GUAM	+ 10	グアム
SYD	SYDNEY	+ 10	シドニー
NOU	NOUMEA	+ 11	ヌーメア
WLG	WELLINGTON	+ 12	ウェリントン
PPG	PAGO PAGO	- 11	パゴパゴ
HNL	HONOLULU	- 10	ホノルル
ANC	ANCHORAGE	- 9	アンカレジ
YVR	VANCOUVER	- 8	バンクーバー
LAX	LOS ANGELES	- 8	ロサンゼルス

都市コード一覧表

コード		時差	都市名
YEA	EDMONTON	-7	エドモントン
DEN	DENVER	-7	デンバー
MEX	MEXICO CITY	-6	メキシコシティ
CHI	CHICAGO	-6	シカゴ
NYC	NEW YORK	-5	ニューヨーク
SCL	SANTIAGO	-4	サンティアゴ
YHZ	HALIFAX	-4	ハリファックス
YYT	SAINT JOHN'S	-3.5	セントジョンズ
RIO	RIO DE JANEIRO	-3	リオデジャネイロ
FEN	F. DE NORONHA	-2	フェルナンド・デ・ノローニャ
RAI	PRAIA	-1	プライア

☰ 参考

- この表は、本機の都市コードの一覧（2016年1月作成）です。
- 設定する都市コードがわからないときは、使用場所の時差を確認し、時差が一致する都市コードを選択してください。
- 時差は協定世界時（UTC）を基準にしています。